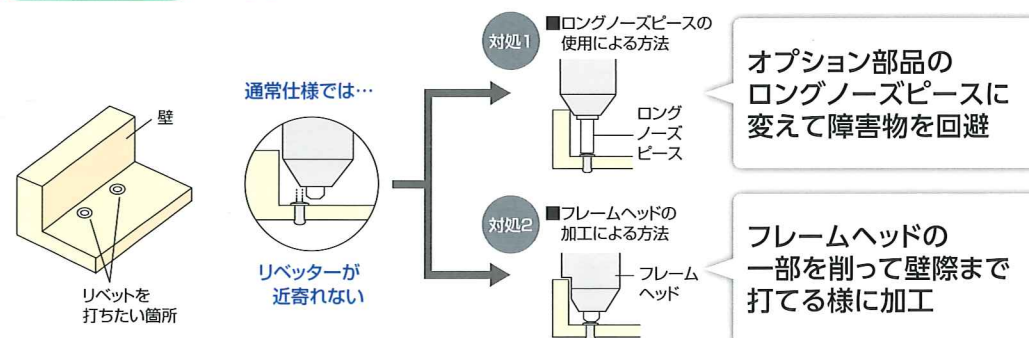
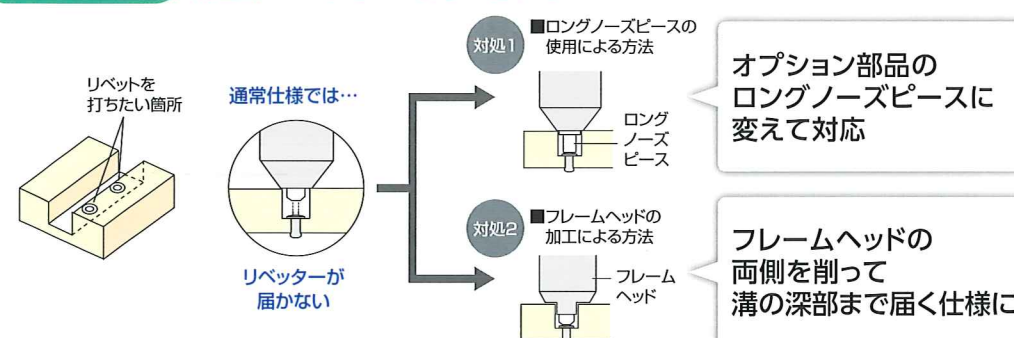


こんなお困まり事はありませんか？ リベッターのオプション部品、特殊品（別注品）を承ります。

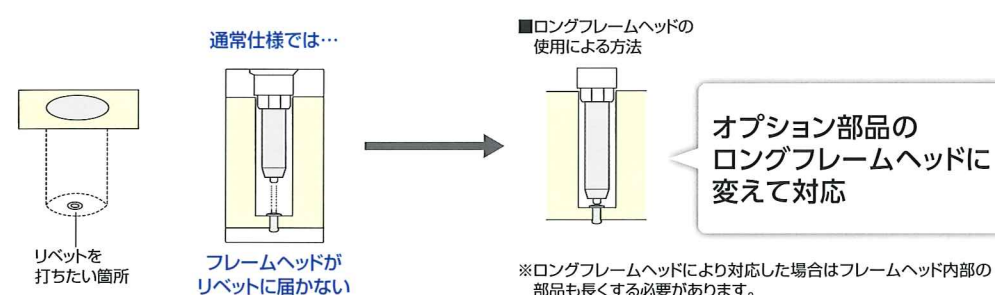
ケース ① 壁際へのリベッティング



ケース ② 溝部へのリベッティング



ケース ③ 深い場所へのリベッティング



その他にもお客様のご要望に応じた仕様のリベッターも製作可能です。

ブラインドリベットに関するご相談は、
50年以上の実績とノウハウのあるロブテックスまで
お声掛けください。



AUTO RIVETING
リベッティング自動化
省力・省人化
のご提案

●改良のために仕様等を予告なく変更することがございます。●寸法等は公称値ですので多少の数値の上下はございます。●このリーフレットの掲載内容は、2020年5月現在のものです。

モノづくりのプロに応え モノづくりの愉しさを育む

株式会社 ロブテックス

〒579-8053 東大阪市四条町12-8

コールセンター TEL(072)980-1111 FAX(072)980-1166

ホームページ <https://www.lobtex.co.jp/>

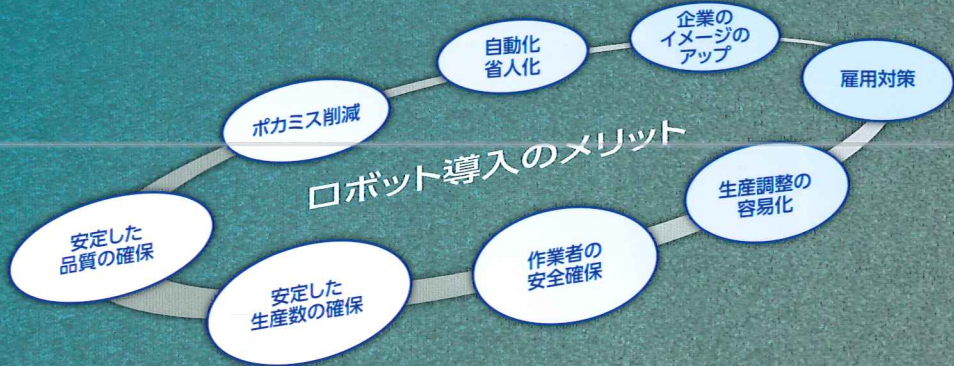
ロボットの導入はお客様に 様々なメリットを生み出します

リベッティング自動化のメリット

リベッティングは、多くの製造現場で不可欠な工程となっています。シンプルな作業ながら、製造物の安全性に直結することから、高い精度と品質の安定性が求められる重要な工程となっています。リベッティングの自動化「オートリベッティングユニット」の組み込みによって、熟練工をはじめとする人材が不足する現在において、この工程の自動化は作業効率アップや品質の安定性など、製造現場の様々な課題の解決に大きく貢献します。

- リベッティングの自動化で製造現場の課題解決に貢献
- 人材不足の解消
- 高効率化
- 生産の安定化
- 品質の安定化

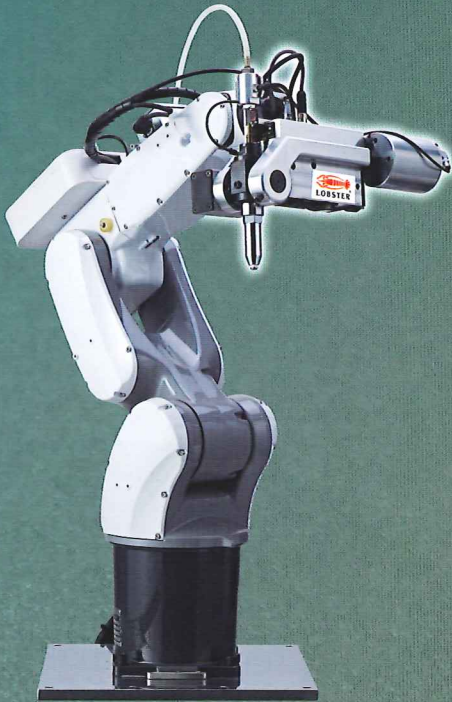
製造業ではリベッティングなど、様々な工程でロボットへの組み込みによる自動化が注目されています。ロボットの導入によって、製造現場の課題を解消し、生産の効率化や安定性の向上など、様々なメリットを生み出します。



ロボット導入の効果比較

- ロボット
専用機に比べると高い性能を追求できないが、低価格で作業変更への対応が可能な場合が多い。
- 専用機
用途を特化させることにより、高い性能を追求できるが、高価で作業変更しづらい場合が多い。
- 作業員
柔軟に作業変更や複雑な作業もできるが、ランニングコストがかかる。

導入効果比較	ロボット	専用機	作業員
初期投資	○ 専用機より汎用性があり低価格	▲	◎
スピード	○ 構成によっては専用機に劣る	◎	▲
品質	◎ 再現性が高く、不良率低減	◎	▲
段取り替え	○ ツールの変更で対応可	▲	◎
スペース	○ 専用機との比較において優位性あり	▲	◎
労働環境	◎ 悪環境作業、長時間労働に対応	◎	▲
安全・衛生	◎ 省人化により担保	◎	▲



オートリベッティングユニット
＋
産業用ロボット



縦型エアリベッター
＋
協働ロボット

リベッティング自動化へのステップ

エアリベッター・コードレスリベッター 作業目安：1,000本/日

エアリベッター・コードレスリベッターを使用した一般的なリベッティング作業。準備するツールは、リベッターのみで導入コストは安いですが、人手がかかるためトータルコストは高くなる。



エアリベッター＋オートリベットフィーダー 作業目安：1,000～10,000本/日

リベット供給にフィーダーを使用。作業者はリベットをセットする手間が省けるため、作業スピードが約2倍になります。ワークを持ち変える手間もなく効率アップできます。



●ARF700の仕様	
外観寸法	W364×D447×H528mm
重量	32kg(総重量36kg)
使用空気圧	0.5～0.6Mpa
電源	単相100V
エア消費量	リベット1本あたり 4リットル/本 1分間20本使用時 120リットル/分
消費電力	70W

リベッティング自動化 作業目安：10,000本以上/日

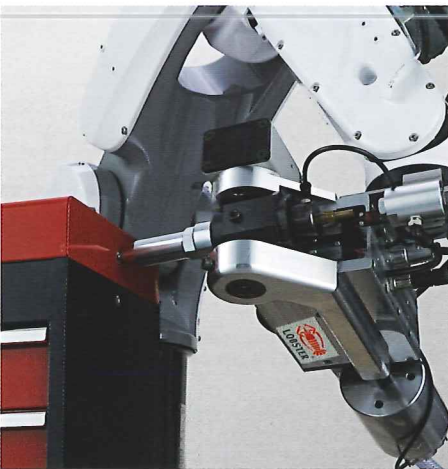
オートリベッティングユニット ARU211M

詳しくは動画をご覧ください

<https://youtu.be/71IBebYSEVik>



さらに、ロボットへの組み込みを考えた動力部一体型のヘッドユニットに進化

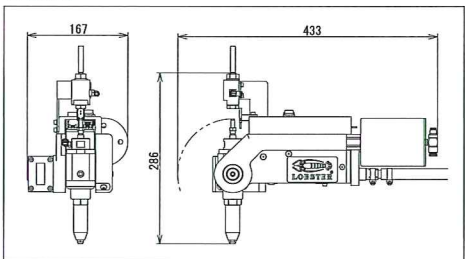


- 可動域の制約となっていた油圧ホースが不要になり、より自由にロボットへ取り付ける事ができるようになりました。
- オートリベットフィーダーARF700(汎用モデル)が使用できるので、コストも抑えられます。
- 制御機器(PLC)はロボット側に委ねるため、ダイレクトに接続できます。

●ARU211Mの仕様

電源	DC24V
重量	5.6kg
消費電力	10.4W
騒音	80dB以下
使用空気圧	0.5～0.6MPa
適用サイズ	φ3.2、φ4.0、φ4.8
かしめストローク	16mm
供給ホース長さ	2m
シュートホース	1.8m

●寸法図



オートリベット
フィーダーが
そのまま使える